



氷川町議会だより

清流 ひかわ

No.36

令和2年
6月定例会

立神峡に滝現る

- P2** 新型コロナウイルス感染症対策関連予算
令和2年度一般会計補正予算2億7500万円
- P4** 委員会レポート
- P5** 全町民へ5000円分の商品券支給
- P6** 放課後児童クラブなど16施設職員へ給付金
い草・花き農家支援事業
- P7** そこが聞きたい
3議員が町政を質す
- P10** スポット 大野窟古墳（国指定史跡）

新型コロナウイルス 町道整備・宮原防災

令和2年度 氷川町一般会計補正予算

感染症対策関連予算 公園整備工事費

【第4号】 2億7500万円 可決

6月定例議会は、6月8日開会し、専決処分の承認1件、条例の一部改正5件、令和2年度一般会計補正予算1件、国民健康保険特別会計補正予算1件、人権擁護委員候補者の推薦、家庭教育支援法の制定を求める意見書提出に関する請願を審議し、請願（継続審査）を除き、全ての議案を原案のとおり可決・同意しました。

専決処分の承認

○令和2年度氷川町一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1320万円を追加し、予算の総額を77億1172万円とするものです。

主な歳出予算は、
常葉保育所の給食調理業務委託料1320万円。保育所の給食を外部に委託する。

条例の一部改正

○氷川町職員の職務の宣誓に関する条例の一部改正
地方公務員法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。

○氷川町手数料条例の一部を改正
一般家庭から生じる一般

廃棄物の収集手数料について可燃物（大・45リットル）を30円、（小・20リットル）を15円で設定しているが、排出者の要望に伴い、（中・30リットル）を20円で設定し、新たに作成するため。

○氷川町国民健康保険条例の一部改正

国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策第2弾の中で、国民健康保険において、新型コロナウイルス感染症に感染するなどした被用者に傷病手当金を支給するため。

○氷川町介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等に伴い、第1号被保険者に係る介護保険料の減免に関する規定の追加・改正をするため。

一般会計補正予算

○令和2年度氷川町一般会計補正予算（第4号）

主な歳出予算は、

○総務費

・職員の住居手当516万円
減額
・会計年度任用職員共済費1197万円

・倉庫用地購入費676万円

○民生費

・子育て世帯への臨時特別給付金（追加分）120万円
・宮原福祉センター（浴場のボイラー修繕費）297万円

○農林水産業費

・い草移植機等導入支援負担金451万円

○商工費

・植栽等管理委託料（菟北公園関係）230万円

○土木費

・町道修繕料（5路線他）360万円
・町道島地松本橋線道路改良用地測量業務委託料250万円



「はまどん公園の完成図」

○消防費

・消防用施設整備補助金159万円
・消耗品（マスク、防護服）264万円
・宮原防災公園工事費4900万円

○教育費

・学生扶養世帯給付金（学生1人当たり5万円）2500万円
・学校給食供給停止食材補償金29万円

請願

「家庭教育支援法の制定を求める意見書提出に関する請願」

上田俊孝議員の紹介で提出された「家庭教育支援法の制定を求める意見書提出に関する請願」は、産業建設厚生常任委員会で紹介者から説明を受け審査した結果、請願内容を精査する必要があるため、継続審査としました。



県南豪雨災害 お見舞い申し上げます

7月4日未明からの豪雨で、球磨川が氾濫し、人吉市や球磨郡の町村、八代市坂本町、芦北町などで多くの人命が奪われ、甚大な被害が発生しました。亡くなられた方のご冥福と被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。一刻も早い復興と復旧をお祈りいたします。

氷川町議会から芦北町へ義援金

氷川町議会では「定住自立圏」で連携している芦北町に、議員全員が拠出し義援金を届けることを決め、7月16日、米村洋議長、松田達之副議長、片山裕治総務文教常任委員長、清田一敏産業建設厚生常任委員長が芦北町を訪ね、宮尾秀行芦北町議会議長に手渡しました。



芦北町議会議長室で義援金を手渡す米村議長（右から2番目）

人権擁護委員候補者の推薦に同意

氏名 草野 信一 氏
住所 氷川町早尾

藤本一臣町長から、人権擁護委員候補者の推薦について議会の意見が求められました。草野信一氏は、元役場職員として長く行政に携わってこられた方です。議会は、人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。

当委員会に付託されました案件は、条例1件、予算1件であります。

当委員会は、6月10日、役場2階大会議室で、関係課長より説明を求め審査を行いました。

○議案第23号 氷川町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例

西尾議員 本来であれば3月議会に提出する条例であるが、今後このような事例がないように、業務監督に力を注いでいただきたい。

当委員会に付託されました案件は、承認1件、条例4件、予算2件、請願1件であります。

当委員会は、6月10日、役場2階大会議室で、関係課長より説明を求め審査を行いました。

○承認第4号 専決処分報告及び承認

○議案第24号 氷川町手数料条例の一部を改正する条例

○議案第25号 氷川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

○議案第26号 氷川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

○議案第29号 氷川町介護保険条例の一部を改正する条例

以上は質疑及び意見は無く、採決の結果、全員賛成で原案のとおり承認・可決すべきものと決しました。

産業建設厚生常任委員会審査報告

清田一敏 委員長

○議案第27号 令和2年度氷川町一般会計補正予算(第4号)

吉川議員 (委外議員) 消防費、災害対策費の宮原防災公園工事について、防災公園と名をつけて造るからには、防災設備も必要なのではないか、防災設備の設置は考えてあるのか。

総務課長 防災機能としては、駐車63台分の避難車スペース、防災倉庫、マンホールトイレ3基、街灯3基、かまどベンチ及び水飲み場を設置します。

西尾議員 総事業費の約30%にあたる一般財源に

○議案第27号 令和2年度氷川町一般会計補正予算(第4号)

吉川議員 宮原福祉センターの修繕料だが、浴室ボイラーの故障から予算計上までの経過と使用再開の見通しはどうか。

福祉課長 施設は長寿命化の診断では、一部修繕が必要だが耐用年数の残り22年は使用可能と評価された。浴室のボイラーは20年使用できたので、今回修繕することで施設の耐用年数の期間は使用できるとの判断と、浴室は社交・コミュニケーションの場との判断で修繕することになった。修繕後はコロナ対策を十分協議して、再開を検討していきます。

長尾議員 農業振興費のい草移植機等導入支援負担金は何件分か。

農業振興課長 い草移植機が2戸、苗処理機が4戸、カセットが1000台です。

ついでに、緊防債の対象とならない費用か。

総務課長 緊防債の対象とならない費用については、4連ブランコ、滑り台及びうんていの設置、並びに、既設トイレの改修費用等となっており、一般財源を充てます。

当委員会に付託されました案件は以上であります。採決の結果、全員賛成で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

吉川議員 竜北公園委託料の内容と委託先はどうするのか。

地域振興課長 ふるさと自然の道の第一休憩所法面にある15本の樹木が台風により周辺果樹園へ被害が出る恐れがあるための伐採と、休憩所東屋及びトイレ回りの整地で、町内業者に委託するものです。採決の結果全員賛成で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議案第28号 令和2年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

採決の結果、全員賛成で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

○請願第1号「家庭教育支援法の制定を求める意見書提出に関する請願」

審査の結果、継続して検討したいとの意見があり、全員賛成で「継続審査」とすることに決しました。

5月臨時議会が、5月14日に開催されました。コロナウイルス感染症対策で、国の「特別定額給付金事業」などと合わせて、氷川町独自の支援策が執行部から提案されました。また、町税条例一部改正、介護保険条例一部改正など6議案全て全会一致で可決されました。

◆専決処分

○令和元年度氷川町一般会計補正予算【第8号】

- ふるさと納税事業支援業務委託料 450万円
- 当初予定したふるさと納税(寄付金)が増えたため。
- ふるさと氷川応援基金積立金 1483万円
- 放課後児童クラブ健全育成事業委託料 304万円
- コロナウイルス感染対策で学校の休業に伴い、放課後児童クラブ健全育成事業に係る費用と感染防止対策として空気清浄機購入費用。

○氷川町税条例の一部を改正する条例

- 個人町民税の非課税の範囲での平等を期すため「ひとり親」に統一する。
- 固定資産の所有者不明の場合、使用者を所有者とみなし、固定資産税台帳に登

録し、その者に固定資産税を課すことができるようになる。

○令和2年度氷川町一般会計補正予算【第1号】

- 特別定額給付金事業に係る事業に係る予算、子育て世帯への臨時特別給付金関係予算1億68万円。

◆条例の一部改正

○氷川町介護保険条例の一部改正

- 介護保険法施行令と関係する政令の一部改正に伴って、低所得者にかかる第1号保険者の保険料を減額するもの。

◆補正予算

- 令和2年度氷川町一般会計補正予算【第2号】
- 新型コロナウイルス感染症

- 対策事業等 9707万円
- 町民一人、5000円分の商品券を支給。
- ・ 商業者への利子補給金。
- ・ 県の金融円滑化特別資金制度利用者の利子全額補給。
- ・ 商工業者の事業の継続応援金、及び農林水産業事業継続支援金。30%以上の減収が対象で法人20万円・個人10万円を支給。



全町民に支給される商品券

議会の研修費全額415万円を
新型コロナウイルス対策費用に返還

議会から
申し出

5月臨時議会を前に、議員全員協議会を開催し、令和2年度中に、議会が予定していた委員会研修をはじめ、政府要望、議員個人研修のすべてを中止することを決めました。

米村議長が町長に「計上している議会研修費予算を減額してコロナ対策に回してほしい」と申し出ました。

藤本一臣町長は、議会からの申し出を受け、議会研修旅費全額415万円の減額を提案、議会は全会一致で、旅費減額の予算を可決しました。



西尾 正剛 議員

Q：旧氷川警察署跡地の今後の活用と進捗はどうなっているのか

A：町は6月末に用地を取得、利活用は検討中です

一般質問

きょうが聞きたい

議員 29年12月と31年3月の定例会で、警察跡地を住宅政策として土地を活用していくとの答弁であったが、その後の進捗状況をお尋ねしたい。当初予算に買収のための予算が計上されている。地価公示や近隣相場価格から解体費用を差し引いた価格と推測されるが、現状有姿で受けて、町が解体を行うのか、解体の時期の計画は策定されているのか。

建設下水道課長 令和2年度当初予算に、土木費の住宅費、公有財産購入費として1860万円を計上している。昨年度より、熊本県総務部総務私学局財産経営課と氷川警察署跡地の買受協議を進め、本年3月18日付で県有財産買受申請を提出した。4月22日に契約締結を済ませ、5月22日に支払いが済んだ。現在、県で登記手続きが進められていて、6月末に所有権移

建設下水道課長 利活用の方針として、3つのたたき台を検討した。一つ目は宅地分譲。町が当該用地を造成等の整備を施し、宅地分譲するもの。二つ目は民間事業者への土地の貸与。町有地を貸付けて民間事業者によるアパート等の建設である。三つ目がPFI事業で、BTO方式が適していると考えている。これは民間活用による、社会資本整備総合交付金を活用した住宅政策である。



旧氷川警察署跡地

PFI方式とは、平成11年「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」の施行に伴い、民間が事業主体としてその資金やノウハウを活用して、公共事業を行う方式である。公共施設（平成23年度改正により賃貸住宅も対象施設）の設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金のノウハウを活用し、従来の公共が自ら行うよりも効率的に公共サービスを提供することを目的としている。

議員 転登記が完了する予定と聞いている。登記完了後に、鍵や図面などの関係書類を受け取る手はずになっている。議員 売買契約書の中に、住宅用地とした目的での土地活用について等、縛りがあるのか。

議員 玉東町が、PFI方式で公営賃貸住宅の建設計画を立てている。事業費の半分を国からの補助金で賄い、民間を活用して建設費を抑制する方式である。玉東町は1LDKから3LDKの間取りで全33戸を計画していると報道されている。PFI方式は、町の支出を極力抑え、民間の財源や融資を活用して、住宅を民間業者に建ててもらおう方式で、更にそのPFI事業者が、建物を公共側に移管したうえで、施設の管理運営を行う方法がBTO方式となる。メリット、デメリットは色々あるようだが、町の建設予算を抑える為には、いい方法と思われる。前向きに検討して頂きたい。

議員 用するという考えはない。民間の皆さんとタイアップしてやっていくというのが、一貫した私の考えである。氷川警察署跡地は登記が済むと町の所有となる。どういった手法で住宅を建設していくのか、今後の大きな課題である。今、さまざまな勉強、検討を行っているところである。

臨時議会 7月

放課後児童クラブ・保育園など16施設職員へ一人3万円の給付金支給へ い草・花き農家支援事業などに2056万円

一般会計補正予算(第6号)4595万7千円決まる

7月臨時議会が、7月7日に開催されました。新型コロナウイルス感染症対策関連予算、専決処分の承認1件、氷川町一般会計補正予算(第6号)1件、2議案全て全会一致で可決されました。

専決処分の承認

令和2年度氷川町一般会計補正予算(第5号)

主な歳出予算

○教育費
小学校の水道蛇口をレバー式に交換する 105万円
中学校の水道蛇口をレバー式に交換する 41万円
竜北中学校集会場空調リース料 193万円

補正予算

令和2年度氷川町一般会計補正予算(第6号)

主な歳出予算

○民生費
放課後児童クラブ健全育成事業委託料(新型コロナウイルス対策) 794万円
新型コロナウイルス感染症対策保育所等従事者応援給付金(従事者一人3万円支給) 540万円
緊急包括支援事業補助金(町内6園に補助金支給) 300万円

吉川議員

集会場を教室として利用していくということならば、空調設備はリースでなく、設置すべきと思うが。

教育課長 設置をするためにはまず電圧の関係がありまして、今回緊急性を要することもあり、臨時で配線を引っ張ってきての仮設工事で、当面

○農林水産業費
花き購入費(月2回のペーパースで町内公共施設など84ヶ所に展示する) 672万円
公共施設畳表張替(町内公共施設24ヶ所の畳張替) 584万円
畳表張替助成金事業補助金(畳表の張替費用に1枚当たり2500円〜4000円を補助する) 800万円

西尾議員

花きの購入費と畳表の補助金の内容は、農業振興課長 花き生産者11戸とJAさんが一緒になって対応し、施設への配布は農業振興課で致します。

吉川議員

町内に畳替えの業者がないので、氷川町で生産された畳表が必ず利用されるようにすべきだ。どうするのか。

農業振興課長

氷川町産であるという証明書のタグが付いており、助成の対象は氷川町産の畳表を考えております。

西尾議員

教育総務費の一般財源を地方創生臨時交付金に組み替えてあるが、今回の交付金の2本柱である地域経済活性化と事業継続・休業補償のどちらの区分になるのか。

企画財政課長

生活支援です。地域経済活性化等への対応分と考えています。





長尾憲二郎 議員

Q：農家の収入減対策で収入保険掛け金支援を A：収入保険制度拡充は収入安定化対策に有効、今後検討する

議員 収入保険は、平成31年1月から導入された農業安定化保険で、青色申告をしている方は、農産物ならどんな品目でも対象となる生産者に対しての補償です。自然災害による収量減少、また不測による災害（新型コロナウイルスや、従事者の怪我、また、病気による収入減少等）に対して、年間売上の全体に対して補償、その割合は80%強で安心して新しい作物生産計画が出来る。

農業振興課長 農業収入安定化事業は、熊本県農業共済組合が行う共済事業の内、①家畜共済②果樹共済③園芸施設共済事業に対して、各農業者の共済掛金納入額の2分の1以内の補助を行っています。農業共済制度は自然災害による収量減少が対象、価格低下等の収入減少は対象外、収入保険制度は自然災害による収入減少に加え、市場価格の低下、怪我、病気などで収穫が出来ないなど、農業者の経営努力では避けられない収入減少の補償の対象となります。加入要件に「青色申告をしている事」「農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度などの類似制度との重複加入は出来ない。農業経営を行う上

で、「備え」を厚くし、「安心」を担保する事で、収益性の高い新規作物の生産や新たな販路開拓等、農業者の意欲的な取組が出来る。収入保険の拡充は農業収入安定化対策として有効で今後検討します。

町長 方向性は、ただ今課長が申し上げた通りです。農業共済では2分の1の補償で大方作物はカバーできますが、今回の新型コロナウイルスより相当ダメージが出ている分野の作物もございいます。この収入保険は大いに農家の皆さんに役立つことを改めて実感しました。

総合臨時交付金を使えば財源を投入する考えはある 国会で新型コロナウイルスの総合臨時交付金がこの前1兆円組まれました。我が町も交付金に手を挙げています。来年度の掛け金について、この交付金が使えれば、2年間分一般財源を投じる考えを持っています。

早めに方針を決めて来年度分は9月以降申請が始まり、12月に保険料を納付する様になります。9月議会に執行部より提案させて頂きたいと考えています。

議員 県内全体の各小中学校が新型コロナウイルスの影響を受けて、3か月間の自宅待機を余儀なくされました。児童・生徒の学習時間の不足が発生しています。また、欠課時数に伴う事業時数の確保にどの様に努めておられるか。

学校教育課長 臨時休業により、小中学校で学校行事等を除く教科等の授業時数はともに150時間不足です。欠課時数の確保は夏季休業時間を短縮し、90時間を確保。5月20日からの登校日で20時間確保できています。

議員 中学3年生は高校進学

を控えているが、他校並びに他の地区との格差が出ていないのか。

教育課長 文科省より入試に関して適切に対応する様、通知文が発信される。今後、両中学校に対し、8月に県の教育委員会より改めて入学者選択要綱の方針が示される。保護者の不安払拭に努めます。学習に専念出来るよう進路の大事な夢が実現できるよう支えたいと思います。

町長 各教室には空調設備が完備されましたが、集会場に緊急の冷暖房設備を検討しています。また、各学校の水道蛇口をウイルス拡散防止予防レバー式の簡略型に変更を検討しています。



吉川 義雄 議員

Q：新型コロナウイルスの本町への影響は町独自の支援策はどうか A：支援が必要な人に必要な支援を続けていきたい

議員 氷川町における新型コロナウイルス感染症の経済的な影響をどう見えていますか。また、「特別定額給付金」事業が始まりました。申請をした人の中には「コピーが大変だった」「自分では書類が書けなかった」などの声を聴きました。「特別定額給付金事業」の進捗状況はどうなっていますか。

地域振興課長 氷川町における感染症に伴う経済的な影響について、氷川町商工会会員へのアンケート調査を実施しました。回答された事業者の8割に影響が出ている。売り上げ減少率が5%〜100%で、特に飲食業、小売業者が

ら売上減少があると回答がありました。町内事業者も売り上げに影響が出て経営に打撃を与えていると思われれます。

町内事業者を支援するため地域振興券「氷川町元気ががんばるけん(券)」を発行します。また、追加支援策については今後検討していきます。農業分野におきましても需要の落ち込み、市場価格の低迷により、花き、草、野菜類に影響が出ています。

特別定額給付金は7月中旬には全世帯給付を終えたい

総務課長 特別定額給付金事業の対象は4559世帯、人数は1万1671名です。6月8日時点で、申請件数は4334世帯、支給件数は42



「特別定額給付金」の受付

54世帯となっています。申請率が95.1%給付率が93.3%です。

未申請世帯につきましては、防災無線や再度、世帯主へ申請書を発送する予定です。遅くとも7月中旬くらいには全世帯への給付を終えたいと考えています。

今後の支援策はどうするのか

議員 ある学生が「バイトがなくなり困っている」「シフトが減って収入が減った」という声も聞いています。本当に支援が必要な人に支援が届くようにしなければなりません。町は、今後どのような支援策を考えていますか。

支援が必要な人に必要な支援を続けていきたい

町長 今後の支援策については、課長会議で国の第2次補正を見据えて、町独自でできる支援があったら提案をするように伝えている。

議員 議員が言われたように、支援が必要な人に必要な支援を行っていかなくてはならない。国、県が行うことと、市町村が行うことは自ずと違ってくると思っっています。私どもで

必要な分をしっかりと見つけて、これからも支援を続けていきたいと思っっています。

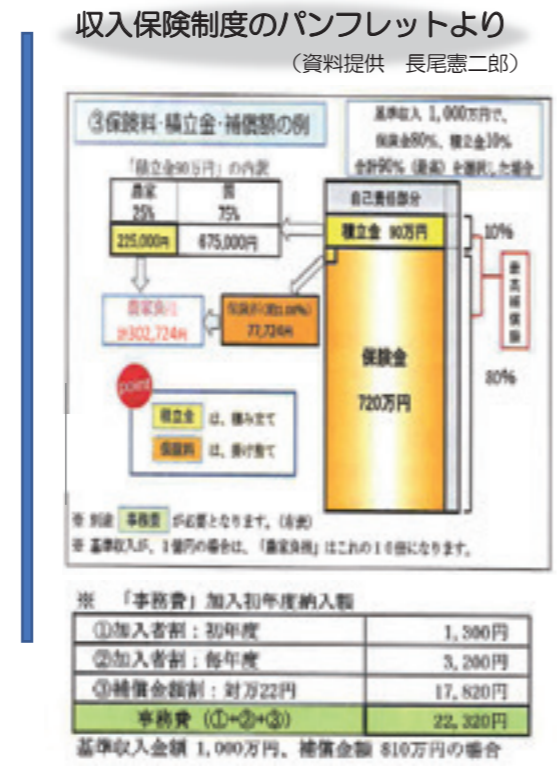
新型コロナウイルス感染症に対応した避難体制の確立を

議員 自然災害が心配される季節になってきました。県内の自治体では、避難生活・避難体制の見直しが行われています。氷川町も6月の広報紙に、感染症に配慮した避難所での留意事項というチラシが入っていました。町長も「万全の対策をとる」と表明をされていますが、本町の新たな対策はどうなっていますか。

総務課長 新型コロナウイルス感染症への対応指針に準じた対策を行います。これらの対策を円滑に進めるために各区長さんを通じて各世帯にチラシを配布しました。

避難所対応職員に災害避難所における感染症マニュアルを作成し、感染予防に徹底したいと思っっています。

議員 感染リスクをなくすという点で、避難所の人数をはっきりさせ、必要な避難場所を確保するなど対策をしていただきたい。



スポット

おのいわや 大野窟古墳

(国指定史跡)

大野窟古墳は迫地区の吉野保育園の東側に位置しています。6世紀後半の前方後円墳で、古墳の長さ約123m、県内で最も大きな古墳です。古墳の周りは、溝に囲まれていました。戦国時代には石室が開いていたため、古くからその名前は知られていました。石室は複室(部屋が2つある)の横穴式石室で、長さは14mです。特徴は石室の高さが6m以上もあり、全国的に

も非常に大きな石室です。灰石の大きな板石を積み上げて作られており、石棺の上に棚上の石を置いているのも特徴の一つです。

このころの古墳は大きさが小さくなる時期であり、100mを超える古墳は珍しいものです。なぜこんな大きな古墳を作ったのか、誰が作らせたのか、謎はまだまだ解決していません。

平成25年に古墳の価値が認



大野窟古墳全景



大野窟古墳入口

められ、国指定史跡となった大野窟古墳ですが、平成28年熊本地震によって大きな被害を受けてしまいました。被害の状況は、石室の壁の石材が何力所も割れて落下しています。また、石室入り口近くの天井からは、石と石の間から古墳の土が床に落ちて、天井には空洞ができています。地震前にも石材にひびが入ったり、欠けた石材もありましたが、さらに石室の傷みがひどくなった状態です。このため、現在は石室内への見学はできません。

●表紙のひょうじょう

「立神峡」75メートルの絶壁が250メートル続き、別名「肥後の空滝」とも言い伝えられています。梅雨の時期や大雨が降ると、岩の割れ目から大量の水が噴き出し大滝が現れます。

立神峡は、町が整備したログハウスやキャンプ場もあります。

夏場は涼しく避暑地として多くの観光客に若者や子どもたちが水あそびに来ています。今年も事故がないようにと水難事故防止祈願祭が行われました。新型コロナウイルスの影響が心配ですが、一日も早く、元気な声が聞こえる立神峡になってほしいものです。



●編集後記

新型コロナウイルスで日常生活の様式が変わりました。自粛生活になかなか慣れません。でも、学んだことはあります。見えない不安がある中、手洗い・ディスタンスの習慣等があります。今後、長期化が予想され、現状に即した対応に方向転換していくことが望まれます。

議会でも可視化を進め色々な提言をしながら、それを叶えていくつもりでありたいと思います。皆さんに読んで頂ける紙面づくりに力を注いでいきます。

(片山)

